



市役所連絡所の
運営見直しを
市政改革の会 飯田 英榮

問 東柏ヶ谷連絡所とかしわ台連絡所は、市民の利便性向上を目的として約20年前から開所しています。

利用時間は午前10時から午後5時15分（かしわ台は午後7時）まで、また年間240日開所しておりますが、市役所での対応よりも運営費用が高額となつてはいませんか。また、両連絡所の利用時間の拡大などの見直しを行う考えがあるか伺います。

10月には、海老名駅東口に新たな市役所連絡所と白石市・登別市の物品販売所の設置を予定していますが、この連絡所の扱いは既存の連絡所と同じなのか伺います。

答（市長）：2つの連絡所は市役所から遠く、利便性を考慮し設置しました。10月には3つ目の連絡所として、海老名駅東口に「えびな」やハウス（海老名市役所海老名駅連絡所）がオープンします。利用時間は午前10時から午後8時まで、また土休日も開所予定で多くの方の利用を期待しています。

答（市民協働部長）：かしわ台連絡所では図書館の取次業務を行い、好評を得ています。今後の連絡所の見直しについては、「社会保障・税番号制度」の導入後の状況を見て判断したいと考えています。

その他の質問

・釣り掘りの試行期間と今後について



市の高齢者対策は
公明党 戸澤 幸雄

問 「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案」、いわゆる医療介護総合確保推進法の成立を受け、介護保険の改定と、第6期えびな高齢者プラン21に訪問介護・在宅医療を含めた、地域包括ケアシステムの構築が含まれると聞いておりますが、市の取り組みと考えを伺います。

答（市長）：地域包括ケアシステムは、高齢者が自立した生活をできる限り住み慣れた地域で続けていくための仕組みであり、特に医療と介護に関してはその根幹をなすものと認識しています。

本年5月に医療・介護の関係者による「海老名市在宅医療介護連携協議会」を立ち上げ、さまざまな検討とネットワークづくりを進めております。また、高齢化率の高いさつき町をモデル地区として、住民一人ひとりが、これからの医療や介護に対する考えを自助・互助として認識するための取り組みを含め、地域での検証を実施しております。今後も、それぞれの課題を把握しながら福祉・生活支援サービス体制の構築に向け進めてまいります。

その他の質問

・省エネルギー対策について



放課後と土曜日の
教育環境向上を
志政会 永井 浩介

問 人口減少時代における、将来を担う子供達の健やかな成長のためには、学校だけでなく学校外の環境整備も急務と考えます。学校週5日制を14年度から完全実施して10年が経過し、教育環境も変化がありました。25年度の全国学力・学習状況調査の結果を見ても、「土曜日何をして過ごすか」の問いに21・9%の児童が「家でテレビやDVDを見たり、ゲームをしたりしている」と答えています。今後、土曜日は学校授業ではなく希望者を対象に土曜学習を実施すべきと考えます。

また、家庭の経済力が子供の学力に影響があるというデータも出ている中、以前から提案している教育格差の是正に向け、放課後に学習面の補助事業を合わせて実施すべきと考えますが、市の見解を伺います。

答（教育長）：現在の教育は学校と地域が両輪で子供達を支えなくてはなりません。今後、土曜学習の実施に向け、検討してまいります。現在、放課後に実施中の「あそびっこクラブ」は社会教育面がありますが、27年度からは学習面を備えた事業も放課後に実施したいと考えています。

その他の質問

・海老名の未来像とマーケティングについて
・投票率向上について



「えびなっ子しあわせ
プラン」の進捗は
志政会 宇田川 希

問 未来を担う「えびなっ子」には、学力や正しい生活習慣を身に付けてもらいたいと願っております。市では「えびなっ子しあわせプラン」を策定し、大いに期待するところであり、支援をさせて頂きたいと思っています。

今年度から具体的な取り組みについて進められていくことですが、プランの中に掲げられているいくつかの取り組みについて、現在の具体的な進捗状況について伺います。

答（教育長）：「えびなっ子しあわせプラン」は、すべての子どもたちが将来、社会の中で「しあわせ」に生きるために必要な力を身につけてほしいという願いから策定したものです。

現在、「授業改善の手引き作成委員会」、「人間関係づくり学習計画作成委員会」、「学校経営の在り方研究会」、「海老名型コミュニティスクールの在り方検討委員会」の5つの委員会、研究会を設置し、月1回程度それぞれの目標を達成するために作業や協議を進めています。今後、取り組み状況について、保護者や地域の方々に説明し、ご意見を伺ってまいります。

その他の質問

・子ども110番の実施状況及び子どもの安全・安心の取組み全般について
・国際交流について